

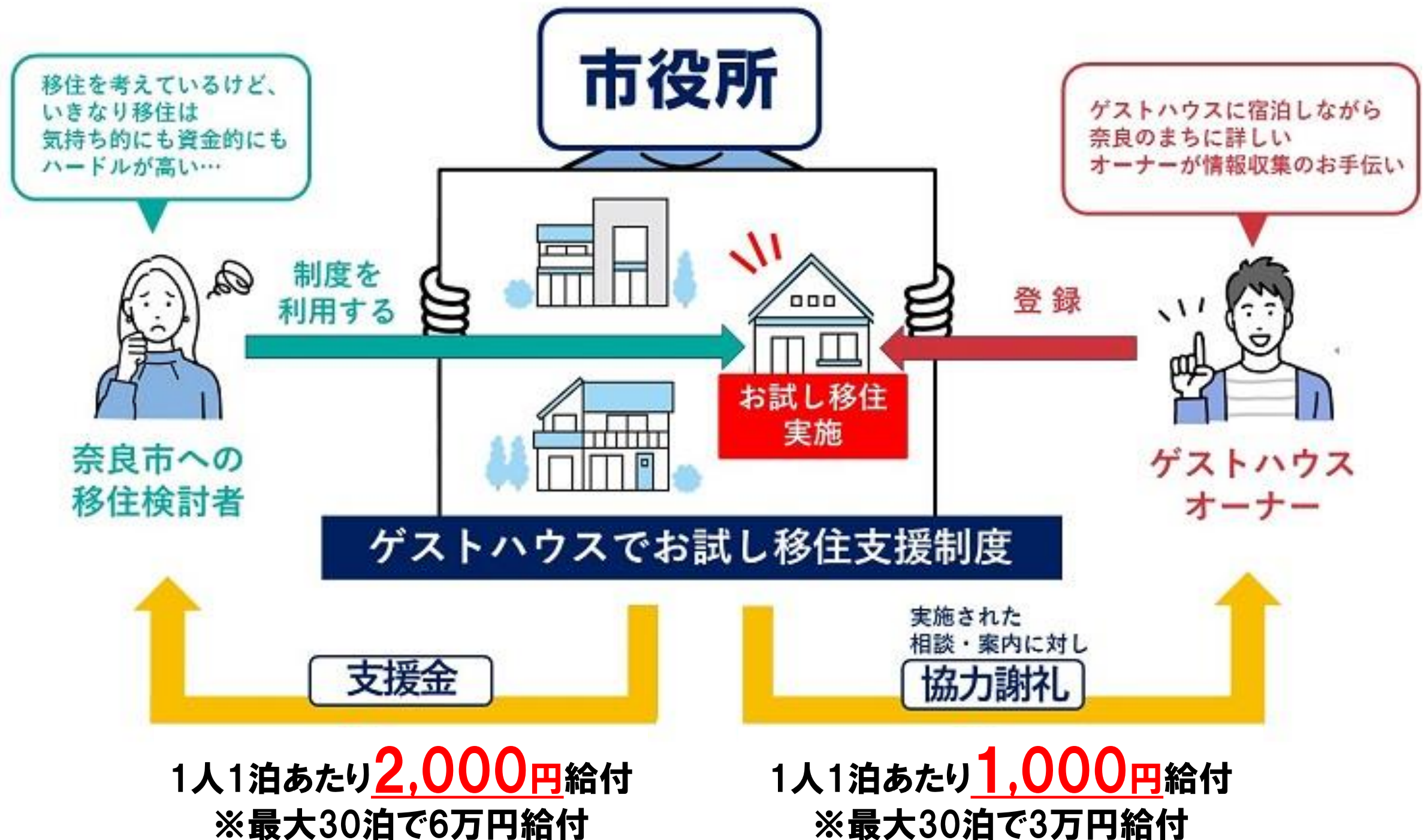
ゲストハウスで お試し移住 支援制度 オンライン説明会

奈良市
秘書広報課
シティプロモーション係
移住歓迎PROJECT



ゲストハウスでお試し移住支援制度

ゲストハウスで「お試し移住」の目的で2泊以上宿泊する場合、
利用者に1人1泊2,000円補助、協力事業様に1人1泊1,000円補助する奈良市独自の移住支援制度です。
(実施予定期間:令和3年11月上旬～令和4年2月上旬・QUOカードでの支給・予算上限(のべ150泊))



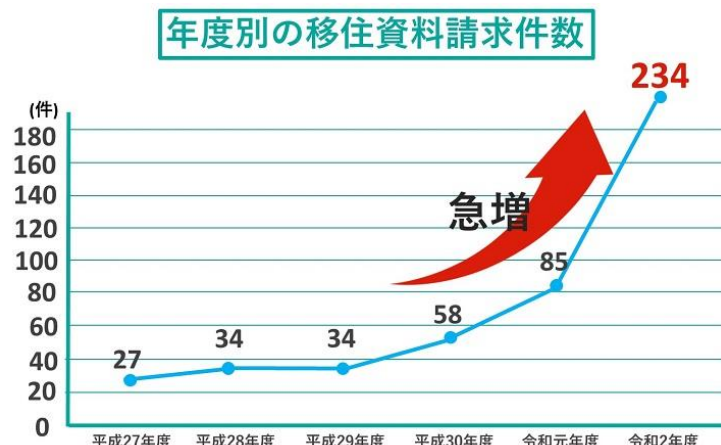
目的 なぜ奈良市でお試し移住支援制度を始めるのか？

- ①コロナ禍の大きな影響を受ける観光経済の再稼働と、
 - ②奈良市への移住の促進、③移住者と地域とのマッチング
- の3つを叶える奈良市オリジナルの重要な施策になると考えています。

奈良市



奈良市
秘書広報課
シティプロモーション係



- 子育て世帯の転入超過数が関西2位・全国16位。
(2019年)

- 2020年度移住資料請求数は前年の2.75倍と好調。

- 移住検討のための次のステップをご用意したい。



- 「お試し移住施設」を独自運営する負担が大きい。

- 生活者目線の情報提供や人のつながりが「移住満足度」の向上につながるのではないかな。

目的 なぜ奈良市でお試し移住支援制度を始めるのか？

- ①コロナ禍の大きな影響を受ける観光経済の再稼働と、
②奈良市への移住の促進、③移住者と地域とのマッチング
の3つを叶える奈良市オリジナルの重要な施策になると考えています。

ゲストハウス事業者



ゲストハウス
オーナー

- 若者世代が奈良を旅する上で宿泊施設として重要。
- インバウンドが見込めない中で新しい利用者が必要。
- GoToトラベルはホテル・旅館の利用ばかりでゲストハウスの利用は少なかった。
- 個性豊かなゲストハウスが市内には多数存在する。

エリアが 分散	雰囲気も さまざま	センスの 良い ユニークな オーナー	地域の ガイドも	飲食店 情報が 豊富	生活者 目線の 情報
住む感覚		オーナーの人柄		情報	

- 宿泊以外に地域コミュニティとの架け橋のような人のつながり・飲食店の紹介・情報提供が期待できる。

目的 なぜ奈良市でお試し移住支援制度を始めるのか？

- ①コロナ禍の大きな影響を受ける観光経済の再稼働と、
 - ②奈良市への移住の促進、③移住者と地域とのマッチング
- の3つを叶える奈良市オリジナルの重要な施策になると考えています。

移住検討者



奈良市への
移住検討者

- 奈良に住みたいけど、いきなり移住は不安。
- 仕事や住まいを十分に検討できるだけの余裕が欲しい。
- 初めての地域なので聞ける人がいない。

各地域の
魅力を知りたい

どの駅が
便利？

車は
必要？

ローカル
ルールは
ある？

地域に
なじめる？

知り合い
が欲しい

居住エリア情報

生活情報

人のつながり

- 移住先の候補になるか、何日か過ごして考えたい。
- ホテルの連泊は費用がかさむ。

ゲストハウスで
お試し移住
支援制度

奈良市

地元で暮らすゲストハウスオーナーだからこそ

住むまち
奈良の暮らしの
提案

長期滞在で
ディープな
奈良ファンを増やす

エリア別の
お店やコミュニティの
情報提供

制度の概要

■対象者

宿泊事業者(協力者)



- ・本事業に参加意志を示し、
奈良市が参加を認定したゲストハウス・簡易宿所



- ・宿泊機能の提供だけでなく、利用者が必要とする
移住に関する情報提供を行える事業者

(宿泊施設のWebサイトや施設掲示での情報提供を含む)

- ・お試し移住実施後にアンケート・ヒアリング・
広報に協力してくださる事業者



制度の概要

■対象者

お試し移住利用者(滞在者)



- ・奈良市外にお住まいの方
- ・奈良市への移住や二地域居住を目的とし、
住居や仕事探し等、現地調査・情報収集をする方



- ・奈良市秘書広報課のオンライン移住相談
(オンライン・電話・窓口等)を利用し、
宿泊の5日前までに事前申請した方
- ・宿泊先が当制度対象ゲストハウスであること
- ・お試し移住実施後にアンケート・
ヒアリングに協力してくださる方



お試し移住支援制度の流れ

① 奈良市

① まずは「奈良市オンライン移住相談」で面談

（インターネット環境がない方は電話や窓口でも可）

希望条件や申請の流れについて説明し、移住プランを相談します。
お試し移住利用の対象であることを示す**合言葉**をお伝えします。



② ゲストハウス

② お試し移住利用者と宿泊の調整・予約を確定させる

予約をする際「お試し移住で利用します。**合言葉**は●●です。」と
お伝えいただくようにご案内しますので、予約の受付をお願いします。



③ お試し移住利用者

③ 「お試し移住支援制度 事前申請フォーム」から申請

（旅行出発日の5日前まで）

【申請内容】①連絡先・人数・宿泊施設・宿泊予定期間・滞在目的など
②本人確認書類（運転免許証等を撮影した画像を送信）



お試し移住支援制度の流れ



④ 奈良市

④ 申請内容を確認

申請を受領後、支援金給付対象かどうかを確認し、
決定をメールにて**お試し移住利用者・ゲストハウス事業者**にご連絡します。



⑤ ゲストハウス

⑤ お試し移住を実施！

利用者が求める移住支援に可能な範囲でご協力をお願いします。
(おすすめスポット紹介、暮らしの情報提供、地元民との交流のお手伝い etc)
連泊の上限がある場合など、期間中のゲストハウスの変更可。

▶ 領収書の発行をお願いします。(①宿泊施設名 ②宿泊期間 ③支払金額 ④利用者の代表者名)



⑥ お試し移住利用者

⑥ 「お試し移住アンケート」に回答・取材やヒアリングに対応

【提出内容】

- ・お試し移住アンケート(お試し移住実施報告等)
- ・領収書(⑤で滞在したゲストハウスで発行されたもの)

※提出物を確認次第、支給を確定し、クオカードを利用者・ゲストハウスに郵送します。



制度の概要

■ 支援金（クオカード）

受取確認のため、
簡易書留または特定記録で
郵送します。



お試し移住利用者（滞在者）

1人1泊あたり2,000円×宿泊日数（最大30日）= **最大6万円分**

※家族で利用される場合、1世帯の上限は2名分。

・宿泊費・飲食費・交通費の補助として支給。複数回の利用も可能。

宿泊事業者（協力者）

1人1泊あたり1,000円×宿泊日数（最大30日）= **最大3万円分**

※家族で利用される場合、1世帯の上限は2名分。

- ・情報提供料・ガイド料・広報協力料・案内書籍資料購入費を含む謝礼。
- ・移住に関する情報提供をお願いします。
宿泊施設のWebサイトや施設掲示での情報提供でも結構です。
- ・施設写真の提供・移住情報冊子「ならりずむ。」の設置をお願いします。

奈良市での暮らし体験を希望される、
新しいゲストハウス利用者の来訪と一緒に歓迎して
いただきたいと考えています。



制度の概要

【その他】

- ① 今後、「GoToトラベル」、「いまなら。キャンペーン」が再開された場合に停止する予定はありません。（並立するものだと考えています。）
- ② 今後の感染状況によって停止する場合には、なるべく早くお知らせします。
- ③ 実施予定期間：11月初旬（早ければ1日から）～2022年2月上旬
※ 予算上限（のべ150泊）に達した場合には終了します。
利用者の申請確認の先着順にて受け付けます。
- ④ 終了の前にお知らせします。利用者にも、オンライン移住相談時点で終了の可能性をお伝えします。
- ⑤ 来年度の実施については、12月時点での年度内の申込状況により検討いたします。なるべく継続したいと考えており、広報にご協力をお願いします。

ゲストハウス参加登録の流れ

宿泊事業者(協力者)

登録フォームを10/20(水)に公開予定

【ご準備いただきたい内容】

・基本情報(宿泊施設名・連絡先・WebサイトURL・SNS・最大宿泊数等)

公開

・ゲストハウスオーナーからのPRコメント(100～200字程度)

公開

・可能な移住支援内容・サービス(後で変更可能)

公開

☐奈良市移住冊子の設置 ☐飲食店情報提供 ☐小規模交流会・面談の開催

☐まち歩きガイド ☐ご自身の移住経験談 ☐独自の移住支援 など

・外観・内観(広報のためご協力をお願いします。)

公開

・(あれば)地図画像

・その他利用条件(●人で貸切可など)

情報提供をフォームやメールでいただき、奈良市HP・SNS等で利用促進・広報活動を行いたいと考えています。

「ゲストハウスでお試し移住」の促進計画(予定)

※状況により、一部変更になる場合があります。ご了承ください。

- 1 10/20(水) 登録フォームを公開**
- 2 10/22(金) 13:15～ ゲストハウスでお試し移住促進会議**
奈良市の現状・移住支援の取り組み説明
移住検討者の傾向・質問される内容と回答例・地域情報
- 3 10/26(火)～28(木) 対象ゲストハウス一般公開**
移住検討者に案内開始・すでに移住相談実施者は**利用申請可能**
- 4 11/1(月)頃～ お試し移住支援制度開始**

実施予定期間: 11月初旬(早ければ1日から)～2022年2月上旬

※予算上限(のべ150泊)に達した場合には終了します。

「ゲストハウスでお試し移住」の促進計画

以下は未定ですが、可能であれば実現したい項目

? お試し移住 in 奈良市 オンラインPRイベント ゲストハウスPR

移住資料請求者に情報提供する機会に。オフラインでの機会も検討。

? ゲストハウス独自企画を実施（取材依頼）

ゲストハウス独自の移住支援プランを取材依頼される場合にお手伝いします。

? 11月以降のイベント・行事情報の共有

正倉院展・ならまち遊歩・きたまちといろ・奈良ひとまち大学・・・

? 12/26（日）午後 奈良まほろば館（東京）で移住説明会

関東在住の奈良移住を検討されている方にお試し移住をPR。

奈良の企業にも奈良市で働く魅力をプレゼンしていただく。

Q & A

■移住検討されている人の範囲

主な対象としては、奈良市内への移住や二地域居住を検討するため
住居探し・仕事探し・コミュニティ探し・暮らしの体験をされる方です。

また、日帰りや1泊ではなく、2泊以上奈良暮らしを体験することで、
移住先・二地域居住先の候補になるかどうか確認したいという方にも
ご利用いただければと思います。

一方「**移住は全く考えていないが、奈良に観光やイベントのため2泊3日で行く
のでこの制度を利用しよう**」など、主目的が別にある方のご利用は
ご遠慮いただきます。

Q & A

■支援補助の期間は？

ゲストハウス様で移住サポートをしていただく期間は**宿泊滞在期間中のみ**と考えています。それ以降も支援を望まれる方には可能な範囲で適宜サポートいただけるとありがたいです。

■結局、移住しない場合があります。よいのでしょうか？

その場合も結構です。お試し移住を実施し暮らしを体験された上で、最終的に移住する・移住しないのご判断は当然お任せします。

■移住対象は奈良市のみですか？

奈良市と他の市町村も併せて移住候補地として検討されている方もご利用いただけます。ただ奈良市を移住先・二地域居住先として考えていない方の奈良市内滞在のためのご利用はご遠慮いただきます。

お試し移住支援制度

奈良ファンの方

特に20・30代

じっくり探したい方

移住者歓迎→地域のエンジンに！

移住検討者ヒアリング（課題）→【結果】「地域になじめるかが心配…」

移住者ヒアリング（不満）→【結果】「会社外の友人ができない…」

そこで、

ゲストハウスでお試し移住支援制度

宿泊者・オーナー様に支援金

観光地で近年、個性豊かな「ゲストハウス」が増えた奈良。（市内簡易宿所80ヶ所以上）
賛同いただけるゲストハウスを「関係案内所」、オーナーに「関係案内人」を担っていただき
豊かな奈良生活を過ごしていただき、「移住満足度」が高まることを願っています。



奈良市に移住を検討

資料請求
& 移住相談の申込

電話や市ホームページの申込フォームで
受付しています



オンラインで移住相談
（15分～1時間程度）

移住への不安や疑問点、各種
窓口の紹介等、市在住の職員
が相談に乗ります
※ Web 会議システム「Teams」
で簡単・気軽に利用できます

+

お試し移住&地域交流

市内の宿泊施設で長期滞在しながら、「観光」ではなく「住む」
視点でまちを散策したり、地元
の人たちとの交流で移居前から
関係を築くこともできます。

奈良市に移住

